⑶　技術提案書等の提出期限及び方法　令和３年７月21日(水)午後５時までに、電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記⑴に持参、郵送又は託送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）すること（電送（ファクシミリ、電子メール）による提出は認めない。）。土曜、日曜及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで。

⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、提出場所及び提出方法　令和３年８月13日(金)から令和３年９月２日(木)までに、上記⑴に持参、郵送又は託送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着。）のいずれかの方法で提出すること(電送(ファクシミリ、電子メール）による提出は認めない。土曜、日曜、祝日及び本学の夏季一斉休業（令和３年８月16日～令和３年８月18日）を除く毎日、午前９時から午後５時まで。ただし、令和３年９月２日(木)については、午前12時まで。)。

⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、令和３年９月２日(木)午前12時までに、電子入札システムにより、提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、紙により持参､郵送又は託送(書留郵便等、配達の記録が残る方法に限る。提出期間内必着。)し、開札日には開札に立ち会うこと。電送（ファクシミリ、電子メール）による提出は認めない。なお、紙により入札書を提出する場合、提出場所は上記⑴と同じとする。

開札は、令和３年９月３日(金)午前９時30分、京都大学施設部入札室において行う。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。ただし、銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は､入札保証金を免除する。

②　契約保証金　納付。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　国立大学法人京都大学契約事務取扱規則第13条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められる時、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められる時は、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって､ＶＥ提案により施工しようとする場合は､その内容を示した技術提案書を提出すること。ただしＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。

⑹　配置予定監理技術者等の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、技術提案書等の差替えは認められない。

⑺　契約書作成の要否　要

⑻　施工体制の審査のため、ヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。

⑼　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。

⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑿　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒀　手続における交渉の有無　無

⒁　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⒂　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Contracting Entity : Nagahiro Minato, President, Kyoto University

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Building work of Electrical Facilities for Center for Cancer Immunotherapy and Immunobiology Building, Kyoto University

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 PM, 21 July, 2021

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 AM, 2 September, 2021

⑹　Contact point for technical and tender documentation : Facilities Contract Section, Planning Division, Facili-ties management department, Kyoto University, Yoshida-honmachi Sakyo-ku Kyoto-shi 606―8501 Japan TEL 075―753―2308

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和３年６月30日

国立大学法人京都大学　学長　湊　　長博

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　26

○第２号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　京都大学（南部）がん免疫総合研究センター新営機械設備工事

⑶　工事場所　京都市左京区吉田橘町　京都大学医学部構内

⑷　工事内容　本工事は、がん免疫総合研究センター（鉄筋コンクリート造、地上５階、地下１階、延床面積9,511㎡）新営工事に伴う機械設備工事であり、がん免疫研究の拠点の整備を行うものである。なお、本工事に関連する建築工事及び電気設備工事については別途発注される予定である。

⑸　工期　令和５年３月31日まで

⑹　使用する主な資機材　空調設備　一式、特殊空調設備　一式、換気設備　一式、自動制御設備　一式、中央監視制御設備　一式、動力設備　一式、衛生器具設備　一式、給水設備　一式、排水設備　一式､消火設備　一式、給湯設備　一式、都市ガス設備　一式、屋外設備　一式、特殊ガス設備　一式

⑺　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下「技術提案書」という。)を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型）を実施する工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の試行工事である。

⑻　本工事においては、競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料、技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出及び入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難い者は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

⑼　本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号)」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。